

**低コスト/短期間で導入可能、誰もが簡単にデータマイニング分析手法を実施できる  
営業戦略支援システム「シンプルデータマイナ」の販売を開始**

NTTアドバンステクノロジー株式会社（以下：NTT-AT、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 宏）は、データマイニング分析手法を用いたマーケティング業務をアウトソースに頼らず専門家なしで簡便に実施できる営業戦略支援システム「シンプルデータマイナ」を2006年2月15日（水）より販売開始します。

「シンプルデータマイナ」は、商品やサービスの潜在的な優良購買顧客グループを複雑な条件設定なしに簡易な操作で発見したり、潜在優良顧客一覧を即座に出力して営業活動に利用したり、勧奨結果を評価して改善する等の一連のマーケティング業務を支援する基本機能を、コンパクトにオールインワンで搭載しています。これにより導入後すぐに高度なデータマイニング分析手法を用いた営業施策を低コストで実施することができます。

データマイニングは、「大容量データから有効なビジネスパターンを発見する」ことにより、顧客指向の営業戦略や商品開発、プロモーションなどを支援し、継続的な高収益を達成するための重要なBIツール<sup>1</sup>として位置付けられています。これまでデータマイニング手法を導入するには、コンサルティング会社などへの分析業務アウトソース、高額なデータマイニング分析専門ツールの導入、大型CRM<sup>2</sup>パッケージソフトの流用、などを行う必要がありました。しかし、これらの方法では、企業価値を高める分析ノウハウを有する人材が育ちにくく、高レベルの分析専門者の配置が必須であること、マーケティング現場の業務に容易に落とし込めず、導入の迅速化やコスト低減が図りにくいなどの問題がありました。

この度、NTT-ATでは、NTTアクセスサービスシステム研究所で培われた技術をベースに、決定木分析手法<sup>3</sup>（Decision Tree Analysis）をアプリケーション（AP）モジュールとして組み込み、煩雑なデータマイニング分析手順を抽象化・最適化し、お客さま御自身が一連の分析作業を迷うことなく画面の流れに沿うだけの簡易な操作で実行できるシステムを実現しました。同時に、分析精度を維持したまま、不要な機能を極力省いたコンパクト性を有し、分析から結果評価までの完結した機能を全て有するオールインワンのシステムを実現しました。

また、柔軟にカスタマイズできますので、お客さま固有の分析業務フローに合わせた本格的なデータマイニング分析システムを、大型パッケージソフトを導入するよりも低コストで早期に構築が可能です。さらに、お客さま御自身による業務遂行が可能のため、データのセキュリティ確保、分析ノウハウの蓄積も図れます。

NTT-ATでは、本製品の販売や関連コンサルティング業務により、初年度売上げ1億円を目指します。

### 【構成コンポーネント】

構成コンポーネント	組込アプリケーション	機能概要
基本システム	データマイニング機能によるマーケティング PDCA サイクルを実施するサーバ	
	データアクティベート AP	データマートから新規/拡大/離反などの顧客傾向を示す有意なモデルを簡易な操作で抽出する。(マーケティング以外の製造品質向上施策、業務ボトルネック分析、などにも適応可能)
	フィードバック AP	顧客獲得実績データを投入して、予測モデルとの比較評価を行う。良し悪しの結果を次回分析に反映する。
	モニタリング AP	時間推移に伴うモデル確度の変移をモニタリングし、モデルの安定性を観測する。モデルの鮮度を維持する。
	アクションプロデュース AP	モデルに該当する顧客を有意な順位にソートして有望顧客のターゲティングを行う。勧奨に用いる。
オプション	分析最適化 端末 SDM-AO	分析最適化 AP データマイニング分析に使用する変数を最適化する。従来ネックの試行錯誤作業を支援 / 効率化する。
	社内 / 社外のデータソースから作成される分析データの管理 / 運用を実施するサーバ	
	データ管理サーバ SDM-DMS	データシェイプアップ AP データソースをフィルタリング / 成形 / 加工 / 洗浄し、DWH / データマートを生成する。

PDCA サイクル: 計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)サイクル

AS: Analysis Server AO: Analysis Optimizer DMS: Data Management Server

### 【価格 / 動作環境】

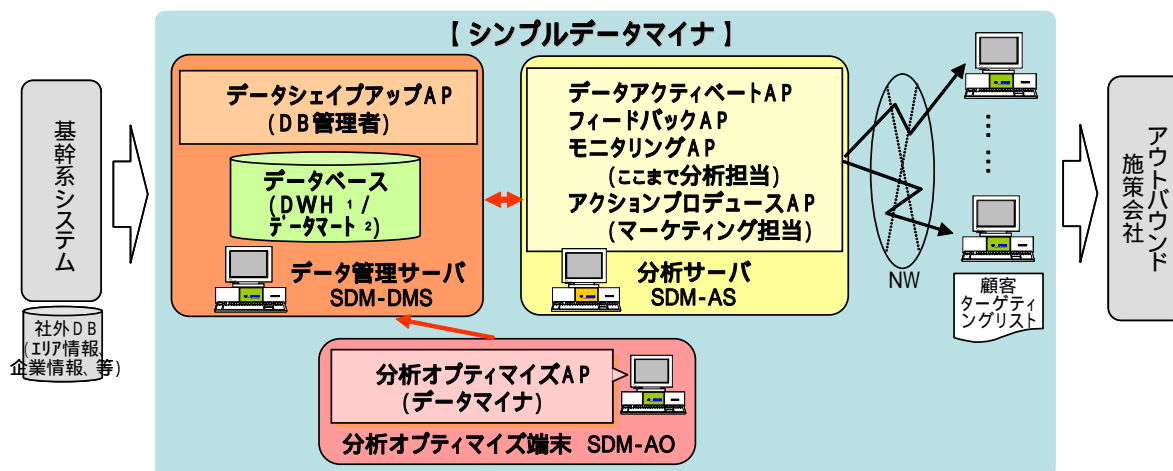
		価格	ハード仕様	ソフトウェア
基本システム	SDM-AS	500 万円	OS: Windows Server 2003 SE SP1 CPU: Pentium D 3.0GHz RAM: 4GB	・分析モジュールライセンス ・ミドルウェアライセンス
オプション	SDM-AO	350 万円 (100 万円 <sup>注1</sup> )	OS: Windows XP Professional SP2 CPU: Pentium 4 3.8GHz RAM: 2GB	・分析モジュールライセンス
	SDM-DMS	200 万円	OS: Windows Server 2003 SE SP1 CPU: Pentium D 3.0GHz RAM: 4GB	・データシェイプアップ AP ライセンス ・DB(Oracle 10g SE)ライセンス
	DB 設計 / 構築費用	200 万円 ~	・分析データの最適化と DB 初期構築などを行います。	
その他	ETL ツール <sup>注2</sup>	800 万円 ~	・大規模なデータ処理への使用(仕様等はお問い合わせください)。	

注1) SMD-AS と同時購入かつハードウェアを SDM-AS & SDM-AO で共有してご使用される場合

注2) ETL ツール: 大量の蓄積データを抽出 (Extract) 加工 (Transform) 書き出す (Load) ソフトウェア

その他、プレマイニング分析支援 / システム化カスタマイズ支援なども対応可能です。詳細はお問い合わせください。

## 【システム構成】



- 1 : DWH ( Data Warehouse )  
 社内基幹系システムや外部データをソースとする大量 / 時系列な業務データを用いて、各項目間の関連性を体系的に蓄積 / 管理するデータ倉庫。
- 2 : データマート  
 DWH から特定の部門あるいは要件に合わせてデータを抜き出した部分集合( サブセット )。

### <用語解説>

- \*1 : BI ツール ( Business Intelligence Tool )  
 膨大な企業情報データを統合的に管理し、経営計画立案等に活用するためのツール。
- \*2 : CRM ( Customer Relationship Management )  
 セールス、マーケティング、サービスなど、顧客に影響を与える部門業務すべてをシームレスに統合し、顧客満足度と自社の利益を最大化しようというビジネスモデル構築の考え方。
- \*3 : 決定木分析手法 ( Decision Tree Analysis )  
 データを各種の条件で分類していくデータマイニング分析手法の一種。分類構造を樹形図と呼ばれるツリー状に表現する。発見したルールの解釈が容易という特徴を持つ。

### 本件についてのお問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社  
 アクセスネットワーク事業本部  
 アクセスシステム事業ユニット  
 担当：堀田、国分  
 TEL : 029-302-5301 FAX : 029-302-5305  
 E-mail : sdm@sotomiru.net  
 URL : <http://www.sotomiru.net/>